令和7年度 第10回 霧島市安心安全まちづくり推進協議会 会議要旨

開催日時		令和7年10月15日(水)14:00~15:00
開催場所		霧島市役所 7階 701·702 会議室
出席者	有識者	栫井成孝会長、池田まゆみ副会長、竹ノ内優委員、阿多石英樹委員 東園良子委員、倉津純一委員、豊島誠吾委員、福永郁雄委員 鈴木健史委員、窪和久公子委員、海江田和大委員 (全13 委員中11 人が出席)
	事務局	平田危機管理監、八ヶ代課長、東村主幹兼交通防犯グループ長、 野間サブリーダー、野村主任主事

公開

傍聴人数

0

会次第

- 1 開会
- 2 市長あいさつ
- 3 会長、副会長の選任、

公開・一部非公開又は非公開の別

- 4 議事
 - (1) 霧島市安心安全まちづくり推進協議会について(事務局)
 - (2) 市としての交通・防犯の取組み(事務局) ~交通事故防止対策及び犯罪防止対策について
 - (3) 霧島市内の交通事故・犯罪の現状等について (霧島警察署)
 - (4) 質疑、意見交換など
- 5 閉会

議事等の概要

議事

(1) 霧島市安心安全まちづくり推進協議会ついて(事務局) 事務局から資料に沿って説明。

委員 質疑なし

(2) 市としての交通・防犯の取組み(事務局) 事務局から資料に沿って説明。

委員 質疑なし

(3) 霧島市内の交通事故・犯罪の現状等について

霧島警察署交通安全課長及び生活安全課課長代理から資料に沿って説明。

委員 質疑なし

(4) 質疑、意見交換など

→ 交通課長 いろんなところからの要望、警察官自身での検査を通じて、薄い場所を 把握し、本部と協議して補修する方向で進めています。また、学校を通じて言っても らってもいいですし、直接、霧島警察署交通課に要望もらえたらと思います。

[委員] 交通立哨をしているときに声掛けもしています。地域の方みんなで見守る、誰もが注意できる環境であればいいなと感じていますが、今ちょっと声掛けをしただけで、変な人だと思われるから、声掛けがしづらいため、黄色い帽子等をつけてれば見守りをしている人だなと認識されるので、防犯パトロール隊へ、たくさんの方が入っていただける環境を作っていきたいと考えています。

[委員] 交通量が増えてきている中、学校でも交通指導を事細かにやっております。あ と、本校には各地区に地区指導員という方がいます。非常に協力をもらっておりま す。他の学校にも広まっていけばいいなと考えています。学校でできることは限界が あるので、地域の力を借りながら引き続きやっていきたいと思っています。

[委員] 高齢者の免許返納者が年350人ということですが、すごく少ないと感じています。免許返納を警察でも、どのように取り組んでいるのか。あと「かけはし」という会報を出してもらっているが、高齢者にとっては字が薄くて見づらいかなと、文字を濃くしてもらえたらありがたいと思っています。

→ 交通課長 法令講習会等で高齢になって運転がおぼつかない方には返納を考えてくださいと促し、返すだけでは大変ですから、市の免許返納メリット制度を利用してくださいと呼びかけ自主返納を促している。他に家族の方からの相談があり、対象者の人と話して返納してもらう。あと事件事故を通じて危険性を感じたら返納を促す。「かけはし」については、防犯協会局長に伝えておきます。

→事務局 令和6年度において免許返納者は467名で、メリット制度利用者が350名ということになります。

| | 霧島市に観光で来られた 9割の方はレンタカーで移動されています。かねて運

転をしない方も運転をされる。よく聞くのがどこを走っていいのかわからないという ことを何回かお聞きしたことがあります。どういうことかと言いますと、中央線が消 えている。中央線は警察というよりも道路管理者になるかもですが、横断歩道に比べ たら優先順位は低いかと思いますが、ここにも対応いただけたらなと思います。

[季] 牧之原に住んでいますが、派出所が1人体制だと思いますが、安心安全の観点からすれば危ない。体制の強化をしてほしい。

第10回霧島市安心安全まちづくり推進協議会時資料

会議資料